

聖学院メサイア合唱団 2026

〈聖学院中学校・高等学校創立120周年記念〉

## 第18回 聖学院メサイア合唱団演奏会

G. F. Händel's

# メサイア

2026 8.8 土

13:00開演 (12:30 開場)

聖学院講堂

入場料 3,000 円 (全席自由)

指揮：長岡聡季

独唱：ソプラノ 藤原 優花  
アルト 門脇 麻里子 (女子聖学院 OG)  
テノール 西山 詩苑  
バス 田中 雅史

合唱：聖学院メサイア合唱団

管弦楽：The Pasania Hill Baroque Ensemble  
(椎ヶ丘バロック合奏団)

チェンバロ：佐藤 麻衣子



東日本大震災・能登半島地震復興支援チャリティー

収益金寄付先：釜石ふるさと寄付金・能登地震キリスト災害支援会

主催—聖学院メサイア合唱団 後援—聖学院中学校・高等学校同窓会 協力—聖学院中学校・高等学校  
お問合せ—seigakuin.messiah@icloud.com (石川)

# SEIGAKUIN MESSIAH CHOIR

## 長岡 聡季 指揮

Satoki NAGAOKA

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校、同大学、同大学院修士課程を経て、同大学院室内楽科博士後期課程修了。同大学室内楽科初博士号(音楽)取得。ヴァイオリン奏者・室内楽奏者として、国内はもとよりイタリア・フランス・韓国・アルジェリア他、各国の音楽祭へ招かれる他、台湾で4度のリサイタルを開催するなど国際的に活動。横浜シフォニエッタのシーズンメンバー及びコンサートマスターを務め、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、神戸市室内管弦楽団、東京シティフィルハーモニック管弦楽団ほか、各地のオーケストラにてゲスト・コンサートマスターを務める。またオリジナル楽器奏者としてはバッサ・コレギウム・ジャパンなど、国内の主要な団体で演奏している。

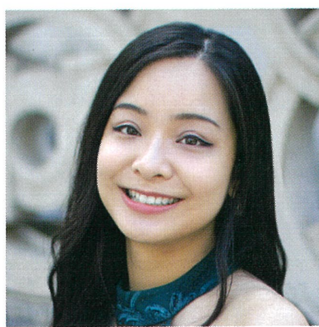
指揮者としての活動も盛んで、現在、聖学院メサイア合唱団、合唱団コーロ・ヌオーヴォの常任指揮者を務める他、北海道大学交響楽団、川越守記念北海道交響楽団、スプラアンサンブルほか、多くのオーケストラや合唱団に客演している。東京藝術大学室内楽科非常勤講師を経て、現在、北海道教育大学岩見沢校音楽文化専攻教授。



### 藤原優花

Yuka FUJIWARA  
Soprano

岩手大学教育学部を卒業し、東京藝術大学大学院声楽専攻を修了。現在同大学院博士後期課程2年次に在学中。博士課程在学中に毛利準賞および長野羊奈子賞を受賞。公益財団法人尚志社奨学生。また令和6年度小川尚子賞海外派遣奨学金、令和7年度福島育英会短期海外学修助成を受領しウィーンにて短期研修を行う。市川市新人演奏家コンクール優秀賞、かわさき新人音楽コンクール第3位、日本クラシック音楽コンクール第2位(最高位)。また、バッハ《マタイ受難曲》、ヘンデル《メサイア》、ベートーヴェン《第九》、モーツァルト、フォーレ《レクイエム》、ブラームス《ドイツ・レクイエム》等のソリストを務める。これまでに声楽を佐々木正利、平松英子、菅英三子の各師に師事。



### 門脇麻里子

Mariko KADOWAKI  
Alto

東京藝術大学声楽科及び同大学院ソロ科卒業。オーストリア国立ザルツブルク・モーツァルトウム大学修士声楽科を審査員満場一致の最高得点を得て卒業。2019年チェコで行われた第39回国際Duscekコンクールにて第2位。留学期間中2年間に渡り文科省の奨学金プログラム「トビタテ!留学ジャパン」の奨学生。2023年クアチアの首都ザグレブにてクアチア放送交響楽団と、台湾では2023年~2026年にかけて狂美交響楽団とソリスト共演。2025年ルーマニアのシナゴフ音楽祭にてプッチーニのオペラ「修道女アンジェリカ」の修道院長役を演じる。2024年よりオーストリアに拠点を移し、現在コンサート事務所サウンド・オブ・オーストリアにてメゾ・ソプラノのソリストとして所属、数多くのコンサートに出演している。ベートーヴェン「第九」、モーツァルトの「戴冠ミサ」、「ミサ・ソレムニス」、「ミサ・プレヴィス ハ長調」等のアルトソロを国内外で務める。これまでに新井美絵、佐々木典子、バーバラ・ボニー各師に師事。



### 西山詩苑

Shion NISHIYAMA  
Tenor

東京藝術大学および同大学院修士課程オペラ専攻修了。ヘンデル《メサイア》やベートーヴェン《ミサ・ソレムニス》《交響曲第9番》のソリストとして藝大フィルハーモニー管弦楽団と共演。バッハ《マタイ受難曲》、《ヨハネ受難曲》、《クリスマス・オラトリオ》、《口短調ミサ》、モーツァルト《レクイエム》、ハイドン《天地創造》、プリテン《戦争レクイエム》などソリストとして多数出演。

また、東京藝術大学オペラ定期公演《魔笛》のタミーノ役を皮切りに、《愛の妙業》ネモリノ役、《こもり》アルフレード役、《ロメオとジュリエット》ロメオ役、《ドン・ジョヴァンニ》ドン・オッターヴィオ役など様々なオペラに出演。

2023年日越外交関係樹立50周年記念新作オペラ《アニオー姫》に出演。小澤征爾音楽塾《ゴジ・ファン・トゥッテ》やセイゾザワ松本記念フェスティバル子どものための音楽会《椿姫》にカヴァーキャストとして携わる。2024年藤沢市民オペラ《魔笛》タミーノ役、2025年神奈川県民ホール presents 藤沢市民オペラ連携事業オペラシリーズ、モーツァルト《羊飼いの王様》にアジェーノレ役に抜擢される。



### 田中雅史

Masafumi TANAKA  
Bass

岩手大学教育学部芸術文化課程卒業。東京藝術大学声楽科を経て、東京藝術大学大学院声楽専攻を首席修了。併せて大学院アカンサス音楽賞、小川尚子賞海外派遣奨学金を受賞。ウィーンにて短期研修を積む。

第34回奏楽堂日本歌曲コンクール歌唱部門第1位、中田喜直賞、木下記念賞(金)受賞。第93回日本音楽コンクール声楽部門(歌曲)第3位受賞。

令和2、3年度公益財団法人野村学芸財団奨学生。

これまでにG.マーラー《子供の不思議な角笛》、L.v.ベートーヴェン《第九》、G.F.ヘンデル《メサイア》、J.ブラームス《ドイツ・レクイエム》、G.フォーレ《レクイエム》、J.S.バッハ《ヨハネ受難曲》、《マタイ受難曲》等のソリストを務める。オペラでは新国立劇場《小さな煙突掃除》ボブ/トム役にデビューし、同じく新国立劇場《セヴィリアの理髪師》フィオレロ役カヴァーキャスト等を務める。2025年よりバッハ・コレギウム・ジャパン声楽メンバー。

### 聖学院講堂

- JR 山手線 駒込駅東口 徒歩5分
- 東京メトロ南北線 駒込駅出口3 徒歩7分



### 聖学院メサイア合唱団

私達「聖学院メサイア合唱団」は学校法人聖学院諸学校(聖学院幼稚園、聖学院大学附属みどり幼稚園、聖学院小学校、聖学院中学校・高等学校、女子聖学院中学校・高等学校、聖学院大学、聖学院大学大学院、聖学院アトランタ国際学校(幼・小)の卒業生、保護者、教職員が主な構成メンバーです。2005年11月25日、聖学院中学校高等学校の創立100周年(1906年創立の聖学院中学校)を記念としたプレ・イベントがその最初の公演でした。その素地は遡ること約60年、昭和20年代に数年間、聖学院生徒と女子聖学院の生徒が合同でメサイアの抜粋を演奏しており、当時歌っていたOBが、立派な講堂が出来たのをきっかけにまた歌おう、とこの合唱団が生まれました。以来、長谷川朝雄先生(聖学院第45回生)が第7回まで指揮をして下さり、第8回より長岡聡季先生にバトンタッチされました。